



1 「地域創造学」 ～研究の進め方の理解～

5月20日(水)、第5ステージ生徒(高校2・3年生)を対象に、教育コーディネーターの若林詩織さんから「自分の好きを見つける」というテーマで講義をしていただきました。この授業では、生徒自身の好きなことや関心のあることを例として問いを立ててみることで、地域創造学の研究テーマを設定する上で必要となる「問いの立て方」を学ぶとともに、グループワークのルールも学び、研究の進め方の理解を深めることを目的として行われました。生徒たちはマインドマップを作成し、グループで共有することで、自己理解を深めていました。



2 3年A組フードデザイン実習



5月15日(金)、フードデザインの授業で調理実習が行われました。本校では1年次に全員必修で家庭基礎を履修した後、就職系コースを選択した生徒が3年次にフードデザインという科目を履修しています。生徒たちは、まず30秒でキュウリを何枚切れるかテストに挑戦しました。その後、そのスライスしたキュウリを活用したわかめとキュウリの和え物とだし巻き卵を作り、調理後は皆でおいしくいただきました。



3 主権者教育 「討論の手法」



5月26日(火)、教育コーディネーターの小宅優美さんを講師にお迎えし、1年生対象に主権者教育として「討論の手法」の授業が行われ、民主主義社会における話し合いの大切さや注意点について学びました。また、話し合いを深めるための方法として、ブレインストーミング・KJ法について体験しました。生徒たちは、「無人島に一つだけ持っていくなら何を持って行く?」「あなたの理想の高校生活は?」というテーマについて考え、グループごとに積極的に取り組んでいました。



